

# ハイブリッド型授業 実施手順書

---

ハイブリッド型授業では対面で受講する学生にはプロジェクターを使い、オンラインで受講する学生にはプロジェクターで投影する資料を Zoom 若しくは Teams を用いて共有し、授業を行います。Zoom、Teams については使用できるよう事前にインストールをして下さい。

---

情報科学研究センター 2020年9月作成

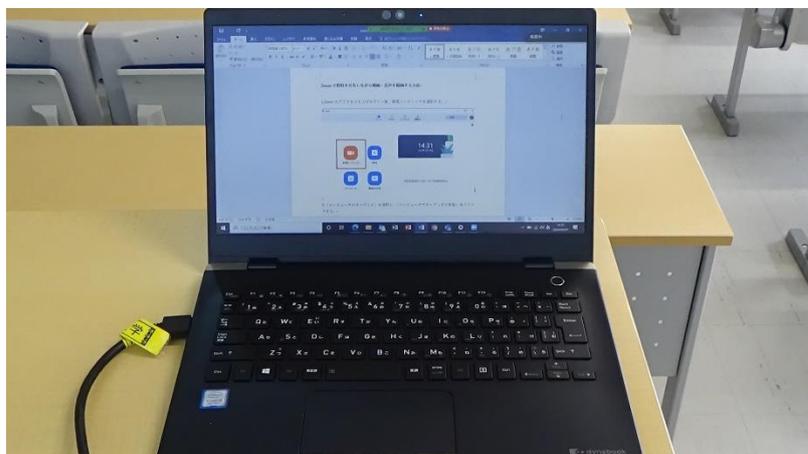
## ■プロジェクターの準備（13-201 教室の例）

1. プロジェクターとパソコンをアナログ RGB ケーブル（VGA ケーブル） 若しくは HDMI ケーブルで接続する。

※RGB ケーブル（VGA ケーブル）で接続した場合は画像のみを出力し、音声を出力することはできません。



2. パソコンを起動させる。



3. ラック内部の上部にある「電源」ボタンを押し、その後「プロジェクター電源」ボタンを長押しする。（詳しい操作手順は各教室に常設の手順書を参照して下さい。）



4.HDMI ケーブルで接続した場合は「外部 HDMI」、RGB ケーブル (VGA ケーブル) で接続した場合は「外部 RGB ボタン」を押下する。

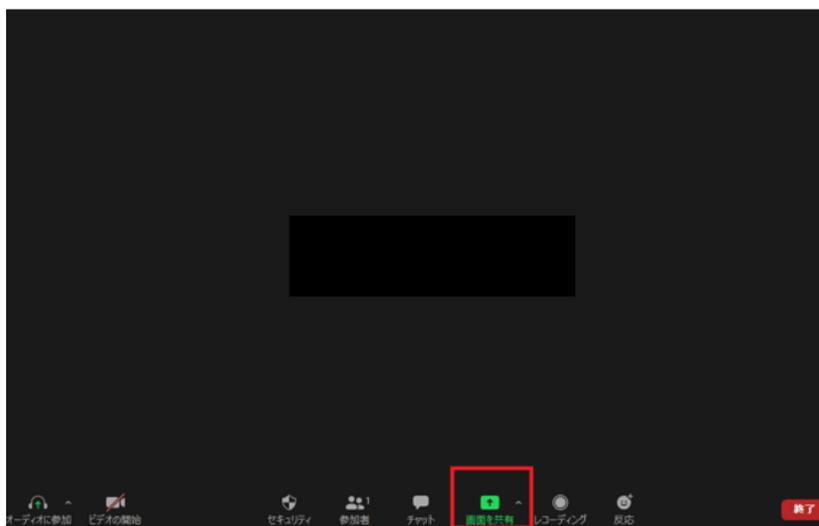


※プロジェクターに画面が投影されない場合は、「Windows キー+P」で切り替えの画面（外部出力設定の画面）を表示し、「複製」が選択されているかを確認して下さい。



■Zoom を用いて資料を共有する手順（Teams を利用する場合は 7 ページ目以降をご参照下さい。）

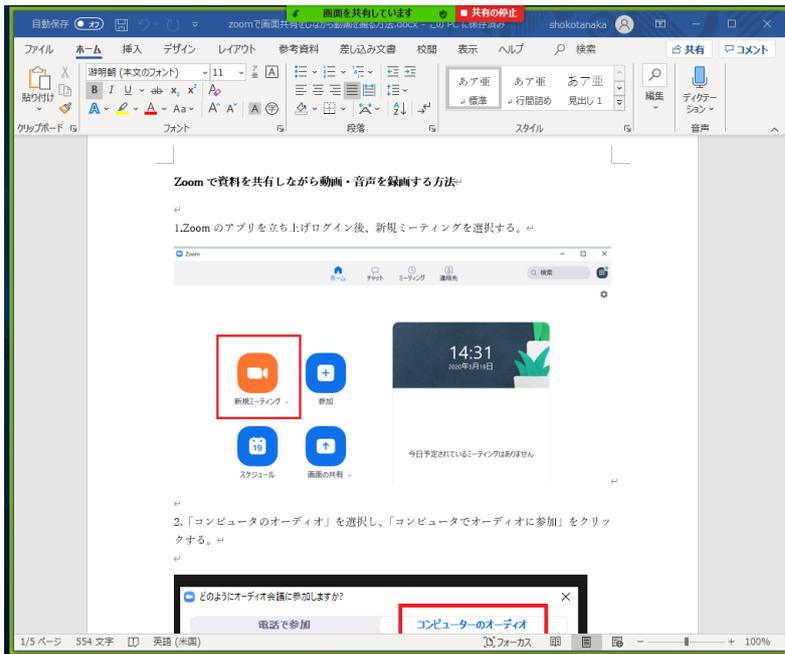
1. Zoom を起動する。
2. ミーティングを開いた後、「画面を共有」を押下する。



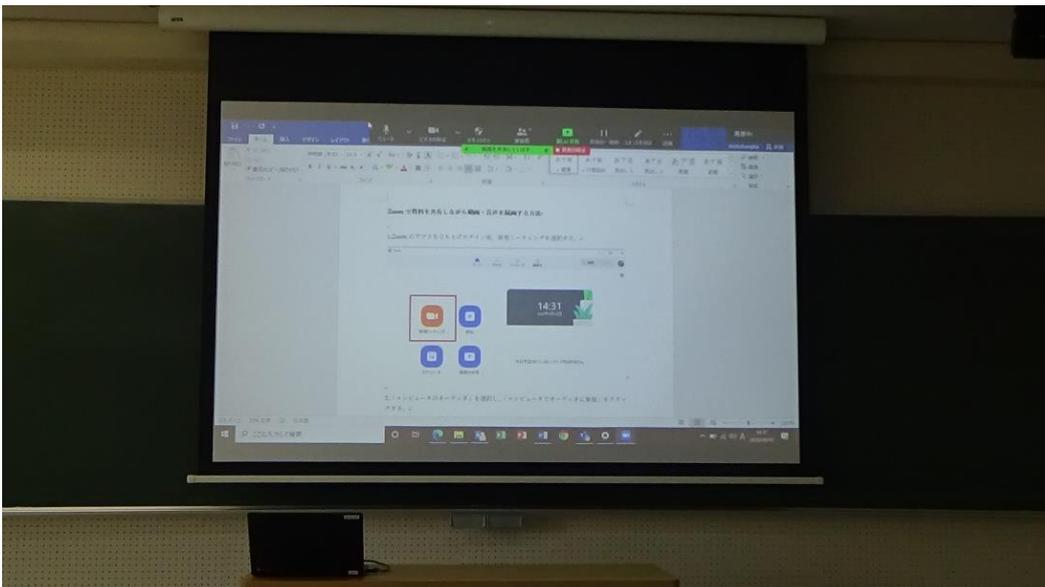
3. 共有したい資料を選択し、「共有」を押下する。



※指定した資料が緑色の枠で囲まれ、「画面を共有しています」と上部に表示された場合は画面共有が問題なく実行されています。オンラインで受講している学生は、緑色の枠内のみが Zoom で閲覧出来ています。共有する資料を全画面で表示した場合、緑色の枠は表示されません。



※全画面を表示させた時、プロジェクターには以下の画像のように投影されます。

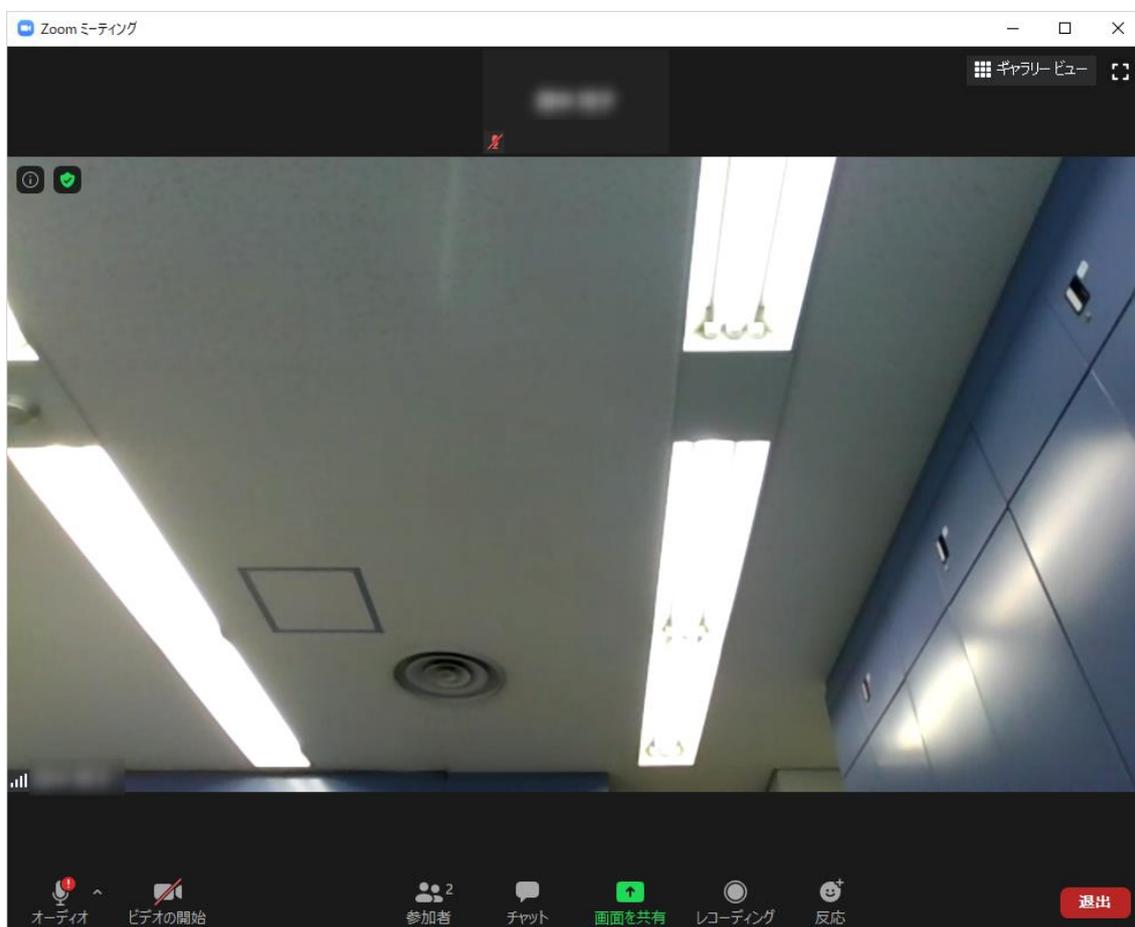


3.画面共有を終了する場合は、画面上部に表示されている「共有の停止」を押下する。

4.これまでの操作を行うことで、教室内（対面）とオンライン受講学生の教材を共有することができる。

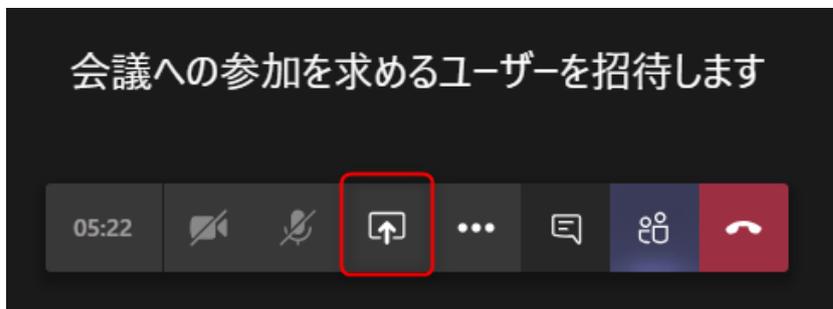
※オンラインで受講している学生は、パソコンの内蔵マイクを通して授業音声を聞くことができます。

※画面共有をしていない間、オンラインで受講している学生の Zoom ミーティング画面内には、先生のパソコンの内蔵カメラに写っている映像が表示されます。

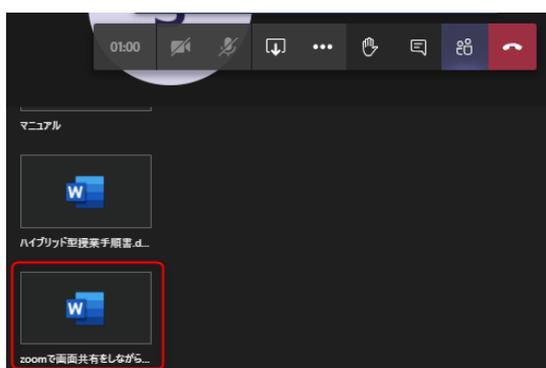


■ Teams を用いて資料を共有する手順

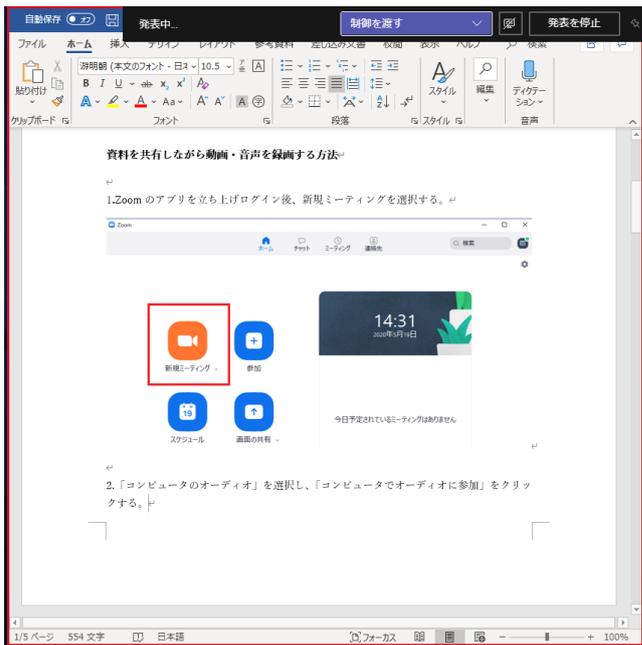
1. Teams で会議を開始する。
2. 会議画面内で「共有トレイを開く」を押下する。



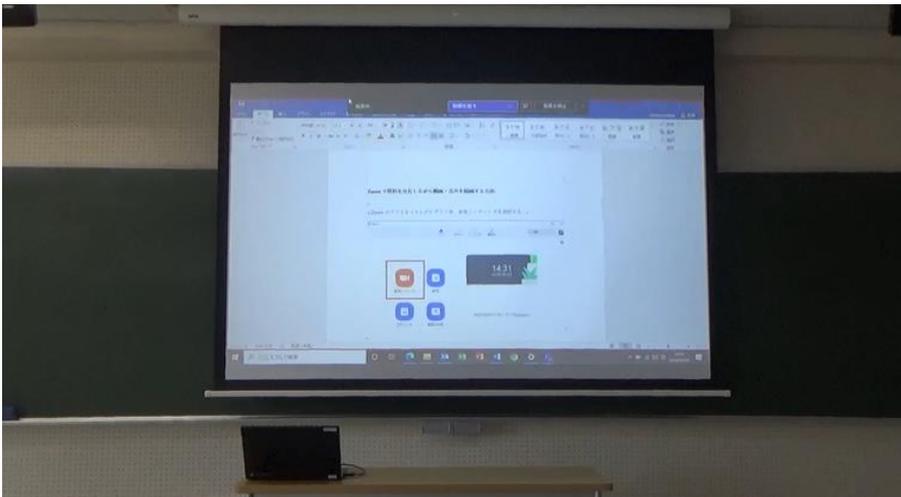
3. 共有したい資料を押下する。



※共有したい資料が赤枠で囲まれ、上部に「発表中」と表示された場合は画面共有が問題なく実行されています。オンラインで受講している学生は、赤色の枠内のみが Teams で閲覧出来ています。Teams では共有する資料を全画面で表示した場合も赤枠は表示されます。



※全画面を表示させた時、プロジェクターには以下の画像のように投影されます。



- 4.画面共有を終了する場合は、画面上部に表示されている「発表を停止」を押下する。
- 5.これまでの操作を行うことで、教室内（対面）とオンライン受講学生の教材を共有することができる。

※オンラインで受講している学生は、ノートパソコンの内蔵マイクを通して授業音声を聞くことができます。

※画面共有をしていない間、オンラインで受講している学生の Teams ミーティング画面内には、先生のパソコンの内蔵カメラに写っている映像が表示されます。